

ともに生きる世界を描く

児童書がひらく インクルーシブな未来

イギリス の実践から 「まるごと受けとめ合う社会」 を考える

Program 1
講演



13:05-13:45 (40分)

イギリス児童書界
“インクルージョン”の
専門家
アレックス・ストリックさん
児童書作家

「ここに自分がいる」と思える物語を

障害や文化的背景にかかわらず、どの子も本の中に自然と自分の姿を見つけられるように……。一人ひとりの子どもの経験に真摯に耳を傾け、その声と本の作り手とをつないできたストリックさん。「まるごと受けとめ合う社会」の実現に向けた大切な視点と課題を語ります。

Program 2
対談



13:50-14:35 (45分)

アレックス・ストリックさん
× 攝上 久子さん
バリアフリー絵本の研究者

子どもと共に創る本

多様な背景をもつ子どもたちを描く本づくりとは?
具体的な児童書や制作の事例を通して、その意義を探ります。

Program 3
対談



14:45-15:55 (70分)

アレックス・ストリックさん
× 伊藤 亜紗さん
東京科学大学 教授

「支援する/される」のその先へ

障害のある人とそうではない人の関わりを見つめ直し、
相手の生きる世界を知ることから始まる、新しい関係性を探ります。



Illustration by Steve Antony, from *You Can!*, written by Alex Strick and published by Otter-Barry Books (Hardback 2021, paperback 2025).

出演者
プロフィール



アレックス・ストリックさん
Alex Strick

イギリスの児童書作家。長年にわたり、児童書における多様性とインクルージョンの推進に取り組む。多様な背景をもつ子どもたちと本の作り手をつなぐ団体 Inclusive Minds を共同設立。障害者表現を調査する公的な研究「Reflecting Disability」の共同ファシリテーターも務める。著書に『You Can!』『We Can!』(Otter-Barry Books)、『Let's Play』(Child's Play)。



攢上久子さん
Hisako Kakuge

パリアフリー絵本研究者 (Ph.D. in Child Studies)、公認心理師、女子美術大学非常勤講師。「本のよろこびをすべての子どもたちに」と願い、パリアフリー図書展示会の実行や、同分野の絵本制作指導に取り組む。



伊藤亜紗さん
Asa Ito

東京科学大学教授。障害のある人との関わりを通して、身体や感覚の多様さ、他者とのコミュニケーションのあり方を探究。著書に『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(光文社)、『「利他」とは何か』(集英社)など。

開催概要
お申し込み

NPO ブックスタート主催 子ども・社会を考えるシリーズ 講演会

ともに生きる世界を描く 児童書がひらくインクルーシブな未来

日 時

2026年2月12日(木)

13:00-16:00 (開場 12:15)

※途中休憩あり

会 場

品川区立総合区民会館

きゅりあん1階 小ホール

東京都品川区東大井5-18-1

交通アクセス：大井町駅 徒歩約2分

JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線

お申し込み



左記 QR コード または
NPO ブックスタートウェブサイト
よりお申し込みください。



受付締切

2026年2月3日(火) ※定員(220名)により次第、受付を終了します

情報保障

当イベントは、どなたにもご参加いただける場づくりを目指しています。車いす席、前方席、手話通訳、テキストデータ提供、骨伝導ヘッドフォン貸出など、参加にあたってサポートや環境の調整が必要な場合は、2026年1月26日(月)までにご相談ください。

お問合せ

NPOブックスタート イベント担当

event@bookstart.or.jp TEL 03-5228-2891

アーカイブ配信を予定。詳細は当NPOウェブサイトにて。

* 参加申込者の個人情報は本イベント運営のためにのみ利用します。ご本人の同意を得た場合を除き、この目的以外に利用することはいたしません。
* やむを得ない事情によりイベント内容の変更 / 中止をすることがあります。

NPOブックスタートについて

イギリスで始まった「ブックスタート」を日本で推進するため、2001年に設立された非営利組織。活動理念を正確に伝え、自治体への情報提供や研修などの支援事業を全国規模で展開する。また、絵本と共にひらく楽しさを広げる「いっしょにえほんプロジェクト」に取り組み、活動の世界ネットワークへの参画を通して、日本の経験を世界に発信している。

ブックスタートとは

0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットで「すべて」の赤ちゃんにプレゼントする活動。赤ちゃんの幸せを願い、行政と市民が協働する自治体の事業として、全国で行われている。